

まちづくりの基本姿勢



町長 飯田 晴義

人口減少が進行する中、幕別町が持続的に発展していくためには、あらゆる分野にわたって、前例にとらわれない新たな発想と行動が必要であると考えております。

さらには、限られた行財政資源を最大限に生かし、総合力を発揮して、スピード感を持って政策を推進していくことが重要であり、行政サービスの質の維持・向上とともに、町政課題への的確な対応と将来を見据えた規律ある財政運営の基盤を築いていかなければなりません。

このため、私は、令和2年度を「行政改革元年」として位置付け、各種事務事業の費用対効果の見える化を図る手法として、事務事業評価制度の導入について準備を進めるとともに、町民負担の均衡と受益者負担の原則に立った使用料等の在り方の検討に着手し、持続可能で健全な行財政運営の構築に向けた改革の取組を進めてまいります。



教育長 菅野 勇次

今日、知識・情報をめぐる社会の変化が加速し、革新的な技術の成長期を迎え、近い将来、労働環境は大きく変革すると予測されており、未来を担う子供たちには、このような社会の変化に向き合いながら、自らの可能性を發揮し、未来を切り拓く力を身に付けていくことが求められています。

こうした背景の中、子供たちが急激に変化する社会を生き抜くために必要な資質・能力を身に付けられるよう、学校・家庭・地域の連携と協力の下で、教育行政の推進に努めてまいります。

また、芸術・文化・スポーツの活動を通して、様々な学習機会の提供と学習活動を支援してまいります。

「町政執行方針」とは、今後の町政運営についての基本的な考え方と主な施策を示すものです。

全文は町ホームページに掲載しています。
(トップページ>町政情報>幕別町行政>町政執行方針)

※町政執行方針は、令和元年8月に町ホームページに開設した「町長室へようこそ」からでも閲覧可能です。



自然との調和で快適な住まいる

生活環境

▶美しい自然環境の保護と循環型社会の形成

- 町道整備(幕別地域で9路線、忠類地域で3路線)

▶安全で機能的な道路と公共交通体系の整備

- コミュニティバスの利用促進
- 予約型乗合タクシーの利用促進

▶地域に即した安心して生活できる住環境の整備

- 桂町西団地の建設
- あかしや南団地建替の基本・実施設計の着手

▶町民とつくるみんなの公園と緑地の保全・整備

- いなほ公園の複合遊具の更新
- 明野ヶ丘公園の再整備計画の策定に向けた町民ワークショップの開催
- 新たな都市計画マスタープランの策定

▶安全安心な水道事業の運営

- 駒島簡易水道の更新事業着手
- 公営企業会計への移行に向けた準備

▶下水道の計画的な推進と効率的な排水処理

- 下水道ストックマネジメント支援制度に基づく修繕・改築計画による計画的かつ効率的な施設整備の実施
- 幕別、札内の両地区を十勝川流域下水道で一括して汚水処理を行う「処理区の統合」に向けた取組
- 合併浄化槽の整備
- 公営企業会計への移行に向けた準備(再掲)

豊かな学びと文化、スポーツで住まいる

教育・文化・スポーツ

▶豊かな人生を育む生涯学習の推進

- 図書館を核とした地域づくりの推進
- 図書館本館のエアコンの増設

▶「生きる力」を育む学校教育の推進

- 小中学校での演劇手法を用いたワークショップの実施
- 「観光教育」の実施
- 学校施設の長寿命化計画の策定
- 児童生徒1人1台の端末整備に向けた高速大容量通信ネットワークの整備
- 学校における働き方改革の促進
- 地域とともにある学校づくりの推進
- 特別支援教育の充実

▶青少年の健全育成の推進

- 「ふるさと館ジュニアスクール」や「学び隊」等の実施

▶芸術・文化活動の振興

- 百年記念ホールの温水ボイラー2基の改修工事

▶歴史的文化の保存・伝承

- ナウマン象化石骨発掘50周年記念事業の実施



▶健康づくりとスポーツ活動の振興

- アスリートと創るオリンピックの町創生事業の実施



人がいきいき住まいる

福祉・保健・衛生

▶安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進

- 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援
- 札内青葉保育園の新園舎建替に対する支援
- 学童保育所へのエアコン設置

▶明るい長寿社会の実現

- 「幕別はたらき隊支援事業」の実施
- フレイル予防教室の内容充実
- 介護保険を補完する事業の見直し

▶障がい者(児)福祉の充実と共生社会の実現

- 職場体験事業とチャレンジ雇用事業の実施
- 就労促進かふえの推進
- 発達支援センターの対象児童を小学校3年生まで拡大
- ペアレントトレーニングの実施

▶町民一人ひとりの健康づくり

- まくべつ健康ポイントラリーの実施

▶迅速かつ的確な消防・救急体制の確立

- 途別水槽付消防ポンプ自動車の更新

▶町民の安全・安心を守る災害対応の充実

- 防災行政無線の整備
- 防災マネージャーの配置
- 防災教育の充実
- ハザードマップの更新



特色ある産業で住まいる

農業・林業・商工業

▶時代に即した農業振興

- 6次産業化など農畜産物の高付加価値化やスマート農業の推進
- 「肉用牛遺伝的能力評価支援事業補助金」の創設
- まくべつ農村アカデミーやグリーンパートナー対策事業の充実
- 担い手への農地の集約・集積化の推進
- 有害鳥獣対策事業の実施
- 農地整備事業や草地整備事業の計画的な推進

▶森林の多面的機能の保全と木材の利用促進

- 森林所有者に対する経営管理意向調査の実施
- 新生児への木製玩具「森の輪(wakko)」配布



▶地域特性を生かした商工業の振興

- 創業支援を含めた中小企業融資の実施
- 商店街活性化店舗開店等支援事業の実施

▶雇用環境の充実

- 企業誘致による雇用の創出
- 若年者緊急雇用対策などの実施

▶地域性あふれる観光の発信

- 「プラス8プロジェクト事業」の実施
- 十勝ナウマン温泉ホテルアルコの改修工事
- 菜の館ベジタ内のトイレ増設工事

協働と交流で住まいる

コミュニティ・町民参加・行財政運営・定住

▶地域コミュニティ活性化の推進

- 今後の地域コミュニティの在り方や活性化方策等についての検討



▶国内交流や国際交流の推進

- 埼玉県上尾市、高知県中土佐町、神奈川県開成町との子ども交流事業
- オーストラリアのキャンベラ市との相互交流事業

▶効率的で健全な行財政の運営

- 第4次行政改革大綱における後期推進計画の策定
- 事務事業評価制度の導入に向けた準備
- 受益者負担の原則に立った使用料等の在り方の検討

▶移住・定住施策の推進

- マイホーム応援事業の見直し
 - ・対象年齢を40歳未満に引下げ
 - ・第3子以降の加算額の引上げ
 - ・幕別および忠類市街の地域加算額の引上げ
- 東京都台東区・墨田区との「関係人口創出プロジェクト」の実施



令和2年度の主な事業 第6期総合計画の5つの基本目標に沿って掲載しています。



1 協働と交流で住まいる

拡充 マイホーム応援事業補助金 4,400万円
町内全域を対象として新築住宅の建設費・中古住宅の購入費の一部を助成します。令和2年度から補助対象を40歳未満に限定し、地域加算と子ども加算等の一部拡充します。

新規 UIターン新規就業支援事業 100万円
東京圏から就業を伴う町内への移住者の取り込みを図るため、要件(5年以上東京23区に在住等)を満たした移住者に対して、移住支援金を交付します。

2 特色ある産業で住まいる

新規 肉用牛遺伝的能力評価支援事業 105万円
家畜飼養管理技術の向上および改良を図るため、当該年に産まれた肉用雌牛および保留のために導入する雌牛に対して、遺伝的能力(ゲノム評価)を実施した場合に補助金を交付します。

新規 森林所有者意向調査 400万円
森林環境譲与税を活用し、経営管理がなされていない森林の所有者に対して、今後の経営管理等について意向調査を実施します。

新規 アルコ236改修工事 2,954万円
アルコ236の2階客室内装改修および一部洋室化等の更新を行います。

3 人がいきいき住まいる

新規 防災行政無線システム整備事業 6億1,462万円
全町を対象とした防災行政無線を整備し、災害など有事において、戸別受信機と屋外スピーカーによる迅速で正確な情報伝達手段を構築します。

新規 防災マネージャーの導入 369万円
防災・危機管理に対する専門知識や実務経験を身に付けた地域防災マネージャーの有資格者を防災専門の職員として新たに任用します。

新規 札内青葉保育園建設費補助事業 3,047万円
老朽化が進む札内青葉保育園新園舎建替えに要する費用に対して補助金を交付します。

新規 学童保育所エアコン設置工事 813万円
夏場の熱中症予防対策として、各学童保育所の集会室等の落ち着ける部屋にエアコンを設置します。

4 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる

拡充 アスリートと創るオリンピアン町の創生事業 552万円
オリンピアン町の町としての基本指針の策定、全町民を挙げての2020東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成等を行うほか、スポーツ合宿等の受入環境の基盤づくり等も継続して行います。

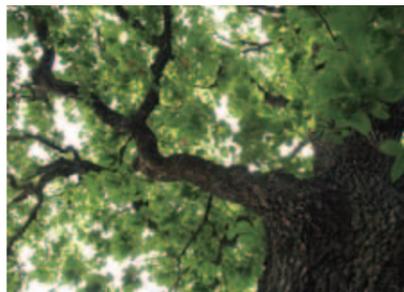
新規 白人小学校屋内運動場屋根改修工事 1,671万円
白人小学校の屋内運動場屋根の改修工事を実施します。

新規 ナウマン象足跡発掘プロジェクト事業 306万円
令和元年度に発見したナウマン象の足跡化石について引き続き「足跡化石発掘調査」を実施するとともに、記念講演等を開催します。

5 自然との調和で快適な住まいる

新規 公営住宅建設事業 4億3,181万円
桂町西団地建設(2棟12戸)の建設工事等およびあかしや南団地実施設計を行います。

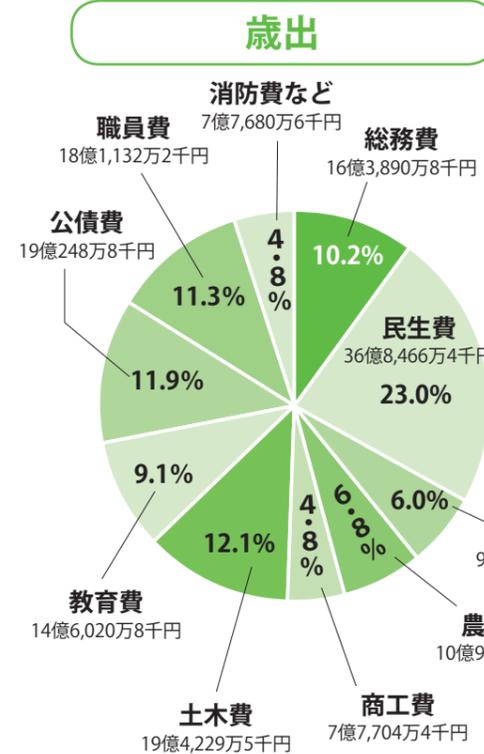
新規 明野ヶ丘公園再整備事業 634万円
明野ヶ丘公園の再整備のため、町民ワークショップおよび基本計画策定を行います。



一般会計予算

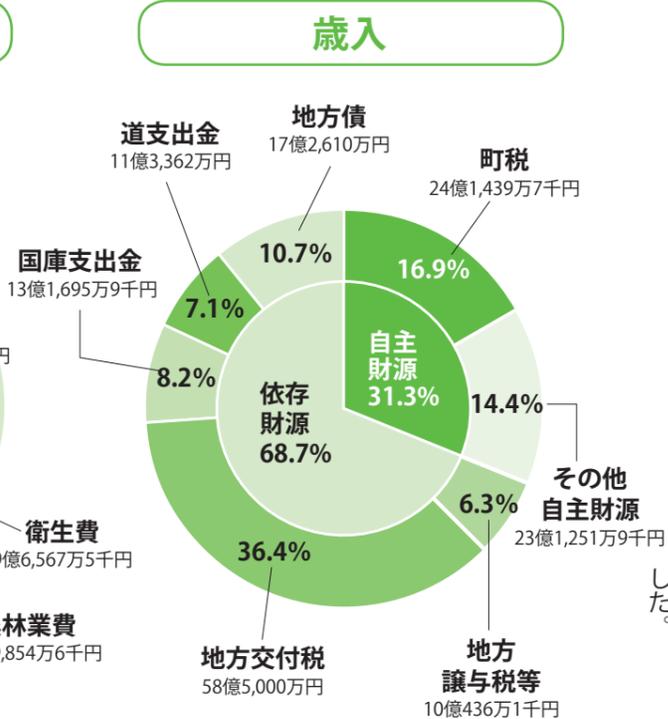
160億5,795万6千円

(前年度6月補正比:8億7,708万1千円増、+5.8%)



歳入

防災行政無線システム整備事業や桂町西団地建設事業等の建設事業費が増加したことから、一般会計予算は、160億5,795万6千円と、前年度予算(6月補正後)に比べ8億7,708万1千円増(+5.8%)となりました。地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況にありますが、「選択と集中」の考えの下、必要な事業に重点的に予算を配分しています



特別会計等予算

87億7,388万2千円

(前年度6月補正比:7,080万6千円増、+0.8%)

◆ 会計別の予算

会計区分	令和2年度当初予算	令和元年度6月補正後予算	前年比
一般会計	160億5,795万6千円	151億8,087万5千円	5.8%
国民健康保険特別会計	30億2,949万8千円	30億6,199万3千円	△1.1%
後期高齢者医療特別会計	4億2,817万6千円	4億510万1千円	5.7%
介護保険特別会計	26億9,871万円	26億6,963万4千円	1.1%
簡易水道特別会計	4億4,136万9千円	4億2,927万7千円	2.8%
公共下水道特別会計	9億5,288万8千円	9億8,009万5千円	△2.8%
個別排水処理特別会計	2億774万2千円	2億294万円	2.4%
農業集落排水特別会計	7,491万5千円	7,349万5千円	1.9%
水道事業会計	9億4,058万4千円	8億8,054万1千円	6.8%
合計	248億3,183万8千円	238億8,395万1千円	4.0%

※令和元年度は町長選挙が4月に行われたことにより、当初予算は義務的経費が中心の骨格予算であったため、各種政策予算を盛り込んだ6月補正予算(第2回町議会定例会議決)後の予算額と比較しています。

令和2年度
当初予算が決まりました

令和2年度予算は、第6期総合計画に掲げる基本目標の実現や、令和2年度からスタートする「第2期 幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる施策の推進、第4次行政改革大綱に基づく推進計画を着実に実施するため、人口減少対策の推進やその足掛かりとなるような施策の組み立てに最大限の配慮をした予算編成としました。一般会計と特別会計等の総額では、248億3,183万8千円(前年度比4.0%の増)としました。